

FCJ-35000 ジャンプスターター取扱説明書

このたびはFCJ 35000Z ジャンプスターターをお買い上げ戴きまして誠にありがとうございます。
ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご利用ください。
お読みになったあとは、いつでも本書を確認できるよう大切に保存してください。

DC12V/24V 兼用

PSE 規制対象外



202206Ver9

もくじ

安全上の注意・警告	P1~P6
使用上の注意	P7
本体・付属品の各部名称と働き	P8~9
仕様	P9 ~ P10
使用方法	P11 ~ P17
保証書	裏表紙

お使いいただく前に

- ※連続して3秒以上のクランキングは行わないでください。
- ※再始動の際は最低10分程度の間隔をあげてください。
- ※使用直後の充電はしないでください。

本製品はリチウム電池を電源とした商品です。

リチウム電池は軽量・高出力・サイクル寿命が長い・放電率が低いなどの特徴があり、ジャンプスターターの小型・軽量・高出力化を可能にしました。

しかし、誤ったご使用や保管方法によっては発火・爆発等につながる危険性があります。

安全にご使用いただくために、必ず取扱説明書をよくお読みの上正しくご利用ください。

ご使用中に異常等が確認された場合は直ちに使用を中止し、説明書の指示に従ってください。

※内蔵バッテリーは構造上交換はできません。

安全上の注意・警告 ※必ずお守りください。

この取扱説明書には、お使いになる人や他の人への危害及び財産の損害を未然に防ぎ、安全にかつ正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。

この取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分にご理解いただき、記載事項をお守りください。

 **この警告を無視し誤った使い方をすると、死亡や重症などの重大な事故に結びつく可能性があります。**

使用する前に必ず本書を読み、使用方法をよく理解してから使用してください。記載されている使用方法以外での使用は、絶対に行わないでください。

- 本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品を使用する前に、必ず車両の取扱説明書を確認してください。
※誤った作業は事故や怪我、感電の原因となります。
- 本製品を使用する際には、ファン・ベルト・プーリーなどに本製品やケーブル、作業者が巻き込まれないよう、十分に注意してください。
※事故や怪我、車両の故障・損傷・感電の原因となります。
- エンジン始動後は、すみやかにジャンプスターターを車両から取り外してください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 作業中にバッテリー液が身体や車両に付着した際は、速やかにきれいな水で十分洗い流し、目や口に入った場合は洗浄後直ちに医師の診察を受けてください。
※失明ややけど、皮膚の障害などの原因となります。
- 安全のため、本製品を使用する前にタイヤに輪止めを使用し、しっかりとサイドブレーキをかけAT車はギヤをパーキングに、MT車はギヤをニュートラルにしてください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 可燃性のガスや燃料のある場所、第一類・第二類危険個所に指定されている場所では絶対に使用しないでください。また本製品を加熱したり火や水のなかに入れしないでください。
※火災や引火、発火・爆発、怪我などの原因となります。
- 作業中は必ず換気を行ってください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 高温・直射日光下、水没や水に濡れる場所での作業は行わないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品は防水仕様ではありません。雨天での作業、湿った場所や本体・ケーブルなどが濡れた状態での使用は絶対に行わないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。

 **警告** この警告を無視し誤った使い方をすると、死亡や重症などの重大な事故に結びつく可能性があります。

- 本製品は精密機器です。ぶつけたり落としたりしないよう、取り扱いには十分注意してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 安全のため、作業に適した服装や安全靴、安全帽、保護メガネ、手袋などを着用してください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 作業時は周りの安全を十分に確認し、子供や幼児の手の届く場所では使用しないでください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 保管時は高温多湿となる場所、直射日光の当たる場所を避けて保管してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 子供の手の届かない場所で保管してください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 使用後は必ずケーブルとクリップを本体のホルダーに収納してください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 本体や付属品に異常・損傷などがある場合は絶対に使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品を使用中に本体やケーブルが異常に熱くなったり、その他異常を感じた場合には速やかに使用を中止してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 作業者以外は本体やケーブルに触れないでください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 本体やケーブル、付属の各種アダプターを乱暴に取り扱わないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 付属の専用充電アダプター以外のアダプターは絶対に使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 充電中は本体や充電アダプターに物を載せたり布などを被せたりしないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品は 12V/24V 車用です。これ以外の車両には絶対に使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。

 **警告** この警告を無視し誤った使い方をすると、死亡や重症などの重大な事故に結びつく可能性があります。

- 本製品の各ソケット、端子部に導電性のある異物が触れないようにしてください。万一、異物が入ってしまった場合には使用を直ちに中止してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 使用後は必ずケーブルを抜いて保管してください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 使用後は必ず付属のケースに入れ、高温多湿・直射日光のあたる場所や水に濡れる恐れのある場所を避けて保管してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 使用後は必ず付属のケースに入れて保管してください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 保管時は本製品の付属品以外の物と一緒にしないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 本体から電解液が漏れている場合には、直接触れないでください。
万一皮膚に触れたり目に入った時は、こすらずに水道水などのきれいな
※失明ややけど、皮膚の障害などの原因となります。
- 本体から電解液が漏れている場合や異臭がする場合はただちに使用を中止してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 使用時および充電中に下記を近づけないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 使用時および充電中は、可燃物を近くに置かないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 付属品以外のケーブル・充電アダプターは使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品付属品を本製品以外に使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- バッテリーを外した車両に、本製品だけをつなぎエンジンを始動しないでください。
※本製品はバッテリー上がり時の応急補助電源です。車両のバッテリーの代わりとして使用することはできません。

 **警告** この警告を無視し誤った使い方をすると、死亡や重症などの重大な事故に結びつく可能性があります。

- | |
|--|
| <p>●本製品を接続した状態で車両を走行させないでください。
※事故や感電、発火及び火災、本製品や車両の故障の原因となります。</p> |
| <p>●エンジン始動後は速やかに車両から本製品を取り外してください。
※事故や感電、怪我の原因となります。</p> |
| <p>●本製品の充電には、必ず付属の専用充電アダプターを使用し、充電完了後はすみやかに充電アダプターを外してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。</p> |
| <p>●本体や付属のケーブル・アダプターを落下させたり乱暴に扱わないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。</p> |
| <p>●充電アダプターは根元まで確実に差し込んで使用してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。</p> |
| <p>●本製品を充電するときは、温度が0～40℃・湿度70%以下の環境で行ってください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。</p> |
| <p>●本製品の充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は、充電を中止してお買い求めの販売店へご連絡ください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。</p> |
| <p>●本製品に異常を感じた場合はただちに使用を中止し、お買い求めの販売店へご連絡ください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。</p> |
| <p>●万が一、本製品が発火した場合は消火器を使用し消火を行ってください。
※消火の際は水をかけないでください。感電の原因となります。</p> |
| <p>●手が濡れた状態での使用および本体が濡れた状態では使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。</p> |
| <p>●浴室やプール、海や川など水没や水濡れの恐れのある場所では使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。</p> |
| <p>●本製品は、医療機器や高度な精密機器、航空機や原子力機器などには使用しないでください。
※事故や火災、感電や怪我の原因となります。</p> |
| <p>●各端子類を指で触れたり、異物を入れたりしないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。</p> |



この警告を無視し誤った使い方をすると、死亡や重症などの重大な事故に結びつく可能性があります。

- 本製品の複数での接続や他の製品と接続しての使用は行わないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- ジャンプケーブルの両方のクリップをショートさせたり、一つの端子につないだり、逆接続や車体、金属に触れさせないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 連続 5 秒以上のクランキングを行わないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品を使用してもエンジンが始動できなかった場合は使用を中止してください。
※バッテリー上がり以外の原因が考えられます。そのまま繰り返し始動を試みると本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 長期間放置されている車両や、極度に劣化・放電されているバッテリーには使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- ジャンプスタート以外の目的で、本製品を使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 付属の AC アダプターは指定の電圧（交流 100 ～ 240V）を守って使用してください。また、直流電源 での使用は行わないでください。
※感電・火災・発火・発熱・破裂・怪我の原因となります。
- 本体が満充電の状態 で充電をかけないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品を充電中に本製品を使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- AC アダプターは屋内で使用してください。
※屋外での使用禁止・感電・火災・怪我の原因となります。
- 取扱説明書に記載された使用方法以外での使用は行わないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 接続するバッテリー端子に汚れや腐食がある場合にはきれいに取り除いてから本製品を接続してください。接触不良はケーブルや本体の過熱や、破損・故障の原因となる可能性があります。

 **警告** この警告を無視し誤った使い方をすると、死亡や重症などの重大な事故に結びつく可能性があります。

- 取扱説明書に記載された使用方法以外での使用は行わないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 各コード類は束ねた状態で使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 本体やスマートケーブルがエンジンやファンベルトなどに巻き込まれないように注意してください。
※本体や車両の破損・故障、怪我の原因となります。
- 誤った使用方法により生じたいかなる損害に対して、一切の保証並びに責務は無効となります。

オートスタート機能等を備えた車両への使用について

- 車両によりエンジンスタートの際に、キースイッチやスタートスイッチを操作すると、運転者の操作にかかわらずエンジンがかかるまで自動でセルモーターを回し続けたり、複数回のエンジン始動を繰り返す車両があります。
このような車両では本製品の規定の使用時間を超えての無理な使用状況になる場合があります。
無理な連続使用は、本体やケーブルの発熱や損傷、最悪の場合は発煙・発火に至るおそれがあります。
- 上記機能等を備えた車両に対して使用する際は十分注意し、必ず使用時間が5秒以下になるよう作業を行ってください。
一度のクランキングでエンジンの始動ができなかった場合は、必ず始動を取りやめてください。
再始動を行う際は最低でも10分程時間をおき、本体やケーブルに過熱や異常の無いことを確認してください。
- 過度のクランキングや無理な連続使用をしてしまった場合は、本体やコードが発熱するだけでなく、内蔵バッテリーにダメージを負っている場合があります。
過度のクランキングや無理な使用を行ってしまった場合には、お買い求めの販売店に本機の点検をご依頼ください。

 この注意を無視し誤った使い方をすると、人的損害や製品の故障、その他物的損害に結びつく可能性があります。
注意

- 本製品は DC12V ガソリン車（排気量 7000cc まで）DC24V ディーゼル車（排気量 15000cc まで）のエンジン始動補助用電の外部電源です。これ以外の使用は禁止します。
- 使用になる前に必ず充電状態を確認してください。
- はじめてお使いになるときは、必ず満充電になるまで充電を行ってください。
- 本製品は緊急用の補助電源です。充電システムの故障を起こしている車両等、慢性的なバッテリー上がりを起こしている車両には使用できません。
- 車両に搭載されているバッテリーが、劣化・過放電をしている状態では、本製品を使用してもエンジンをスタートできない場合があります。
- ケーブルの逆接続や短絡（ショート）をしないでください。車両や本製品の故障や重大な事故につながります。
- 本製品は車載バッテリーの代わりとして使用することはできません。車載バッテリーを外して本製品のみでエンジンをスタートさせたり、走行することはできません。
- 本製品の使用の範囲内であっても、車両の状態・状況により本製品を使用することができない場合があります。
- 保管の際は使用した付属ケーブルなどを外し、高温多湿・埃・振動の多い場所を避けて保管してください。
- 本製品に異常、損傷があるときには使用しないでください。
- 使用前に必ず本説明書をよくお読みいただき、内容を十分に理解してからお使いください。また、作業内容に不安のある方は、作業に関して経験・知識のある方の指導・監督のもとで使用してください。
- 子供が本製品で遊ばないように、またペットや動物が触れないようにしてください。
- 製品寿命が来たものにつきましては、適切な環境下において適切に処分してください。
- 本製品や付属品に異常・破損・損傷がある場合、雨や水にぬれた場合には直ちに使用を停止し、お買い上げの販売店へご連絡ください。
- 連続してジャンプスタートをする場合は、最低 10 分以上間隔をあけてください。
- 長期間使用しないときは、最低 6 か月ごとに充電してください。
- 本体に内蔵されているバッテリーは、使用状況や保管方法によって著しく劣化する場合があります。内蔵バッテリーの劣化による不具合に関しましては、保障の対象外となります。
- ジャンプスターターを接続する箇所につきましては、必ずメーカーが指定する車両ごとの場所に接続してください。

付属品名称



充電用 (AC100V)
ACアダプター



USBコード
(マイクロUSB・ミニUSB・Lightning)

仕様

バッテリー	リン酸鉄リチウムイオン電池
容量	112Wh
性能	
ピーク電流	DC12V/1200A DC24V/600A
クランキング電流	DC12V/600A DC24V/300A
入力	15V/1A
出力	DC12V/24V (ジャンプスタート用クリップコード) DC5V・1A/2A (USB 端子 2系統: 1A ソケット・2A ソケット) DC12V (シガーソケット端子)
対応車 (目安)	12V 車: ガソリン車 7000cc クラス・ディーゼル車 6000cc クラス 24V 車: ディーゼル車 15000cc クラス (540HP 以下)
充電方法	専用充電器を使用 (AC アダプター・DC12V 専用アダプター)
充電時間 (目安)	約 7 ~ 8 時間
保護機能	本体内蔵保護機能: 過充電・過放電・ショート・逆接続
充電回数	約 2000 回 ※使用方法や使用頻度・保管状況等により大きく変化します。 充放電サイクル回数を保障するものではありません。
動作可能温度	環境温度: -20 ~ 60℃
保管温度	0 ~ 45℃ 湿度 70%以下で結露の無いこと
寸法 / 質量	292×233×79mm 2.7kg (本体重量)
LED ライト	3W (250lm)
クランプコード長	全長 60cm (コードのみ: 50cm)
付属品	AC アダプター (本体充電用)・USB コード (アクセサリ充電用)
用途	バッテリー上がりを起こした車両のエンジンスタート用電源 (12V/24V) スマートフォン・タブレット等の予備電源 (USB5V・1A/2A) DC12V ポータブル電源 (シガーソケット端子・DC12V/10A)

内蔵バッテリー仕様

リチウムイオン蓄電池 型番：BTC7270140F

製造メーカー：Dongguan Bettercell Technology Co.,Ltd.

公称電圧：3.2V

公称電流容量：4.0Ah（4,000mAh）

単電池の体積：0.0686L

寸法：縦 70× 横 140× 高さ 7（mm）

体積エネルギー密度：187Wh/L

※体積エネルギー密度＝公称電圧（V）× 公称電流容量（Ah） / 体積（L）

電気用品安全法（PSE）の規制について

平成 31 年 2 月 1 日から、電気用品安全法の規制対象となるポータブルリチウムイオン蓄電池（いわゆるモバイルバッテリー）について、PSE マークの表示のないものは販売することができません。

※詳しい内容につきましては、経済産業省の HP 等をご確認ください。

これに対し、本製品は経済産業省・産業保安グループおよび製品安全室にて本規制の対象外であることを確認しております。

●規制の対象外であることの理由

主たる用途が自動車用及び原動機付自転車用のため、本規制の対象外となります。

マルチジャンプスターター使用方法

ご使用前に

初めてご使用になる前に必ず充電を行ってからご使用してください。

充電方法

●ACアダプターを使用する場合

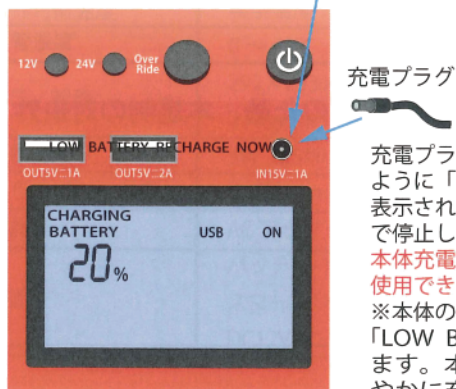
- ①ACアダプターをコンセントに差し込みます。
- ②ACアダプターの充電プラグを本体側面の充電ジャックに差し込みます。
- ③充電が開始され、充電状況に合わせて本体液晶パネルに充電量が表示されます。充電が完了すると液晶パネルは消灯します。ACアダプターの充電プラグを本体から抜き、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

●DCアダプターを使用する場合 ※12V 車専用

- ①車両のエンジンを掛けます。
- ②DC12Vアダプターを車両のシガーソケット / アクセサリーソケットに差し込みます。
- ③DC12Vアダプターを本体の充電ジャックに差し込みます。
- ④充電が開始され、充電状況に合わせて本体液晶パネルに充電量が表示されます。充電が完了すると液晶パネルは消灯します。DC12Vアダプターを本体から抜き、車両からシガープラグを抜いてください。



充電ジャック



充電プラグ

※製品に付属の充電アダプター以外での充電は絶対に行わないでください。

※本体には過充電防止回路が内蔵されておりますが、安全のため充電完了後は充電アダプターを取り外してください。

※内蔵バッテリーの性能低下を防ぐため使用していない場合でも3ヶ月に一度は充電をしてください。

※充電時は周囲に燃料や溶剤・可燃性のガスなどが無いことを確認し、閉め切った環境では充電しないこと。

※エンジンスターター直後など、本体を使用後すぐの状態では充電を行ってはいけません。必ず本体を休ませてから充電をしてください。(1時間以上休ませること)

充電プラグを本体充電ジャックに接続すると、左図のように「CHARGING BATTERY」の表示と充電量が%で表示されます。充電量が100%に達すると充電は自動で停止します。(液晶表示は消灯します)

本体充電中のエンジンスターター及びシガーソケットは使用できません。(USB端子は使用可能)

※本体の充電量が20%を下回ると、液晶パネルに「LOW BATTERY RECHARGE NOW」と表示されます。本体の性能低下や過放電を防ぐため、速やかに充電を行ってください。

ご使用方法

※ジャンプスタート方法は必ず車両の取扱説明書で確認してください。

※バッテリーを取り外してしまった車両や、バッテリーやエンジンに問題を抱えている車両では本製品を使用することができません。

STEP1

本製品は 12V/24V 兼用です。本体に車両の電圧を検知する回路が内蔵されており、車両のバッテリー端子にクリップコードをつなぐと、電圧を検知し自動で 12V/24V の切り替えを行います。

※車両により、本製品などの救援用電源の接続箇所が定められています。必ず車両ごとに定められた場所に本製品を接続してください。

①本体の電源ボタンを押し、充電容量が 80%以上あることを確認してください。

※充電容量が 80%未満の場合には充電してください。



②車両の指定の場所に本製品のクリップコードをつないでください。

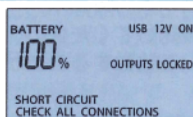
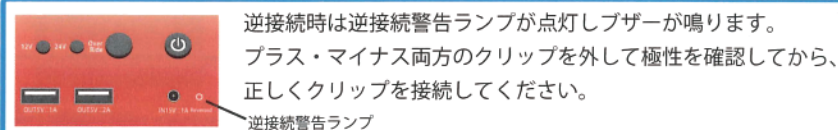
※赤いコードをプラス端子に、黒いコードをマイナス端子につないでください。

※本製品には逆接続防止回路、ショート保護機能を有しますが、接続の際は必ず車両のバッテリー極性を確認し、接続間違いのないように気をつけてください。

※万が一逆接続やショートをしてしまった場合はブザーが鳴り、下記のように液晶パネルにエラー表示が出ます。この際は一度クリップを外し、エラー表示が消えたことを確認してから、もう一度正しくクリップコードを車両につなげてください。

※ケーブルを無理に引っ張ったり、無理に折り曲げたりしないでください。

※ケーブルに損傷や断線がある場合は使用を中止してください。



ショート時は「OUTPUT LOKED」・「SHORT CIRCUIT」・「CHECK ALL CONNECTIONS」と表示され、ブザーが鳴ります。プラス・マイナス両方のクリップを外し極性を確認してから、正しくクリップを接続してください。

※正しくクリップを接続しているにも関わらずショートのエラー表示が出る場合には、車両に搭載されているバッテリーが内部ショートを起こしているなどの不具合がある事が考えられます。この場合には、本製品を使用してもエンジンを始動できないばかりか、本製品の破損や車両の破損等の事故につながる可能性があります。本製品の使用を中止し、車両のバッテリーを交換するなど、適切な処置・修理を行ってください。

STEP2

本製品は 12V/24V 兼用です。本体に車両の電圧を検知する回路が内蔵されており、車両のバッテリー端子にクリップコードをつなぐと、電圧を検知し自動で 12V/24V の切り替えを行います。

※車両により、本製品などの救援用電源の接続箇所が定められています。必ず車両ごとに定められた場所に本製品を接続してください。

- ①本製品を正しく車両に接続すると、自動で車両に合わせて出力電圧が切り替わります。

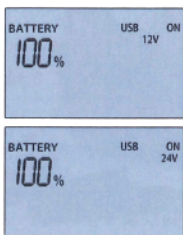


車両のバッテリー電圧が基準値の範囲にある場合に自動で出力電圧の切り替えを行います。



「JUMP START READY」の表示と「12V」「24V」どちらかの電圧が表示され、表示電圧に合わせた出力を行います。

※車両に搭載されたバッテリーの電圧によっては、保護回路の働きにより、安全のために電圧の自動切り替え機能を OFF にします。
この場合には、エンジン始動することができません。
自動で出力切り替えが行われなかった場合は、13 ページに記載する手順に沿って本製品を操作することで、出力電圧を切り替えることができます。



「JUMP START READY」の表示がされず、「12V」「24V」どちらかの電圧が表示されている場合は、保護回路が働いている状態です。
この状態ではエンジンを始動することができません。

- ②エンジンを始動してください。

※連続して 5 秒以上のクランキングは禁止します。本体の過熱やバッテリーの性能低下を防ぐため、必ず守ってください。

※エンジンの始動ができなかった場合には連続使用をしないこと。再始動の際は 10 分程度時間をおいて、本製品やクリップ・コードの過熱がないことを確認してください。

※エンジンに不具合のある車両などは、本製品を使用してもエンジンを始動することができません。不具合の原因を修理してください。

- ③エンジン始動後は速やかに本製品を車両から取り外してください。

※クリップコードを外す際にはマイナス→プラスの順に外し、外す際にはエンジンの回転部分にコードを巻き込んだり、クリップ先端をショートさせないように気をつけてください。

※本製品は車両に搭載されている走行用バッテリーの代わりとして使用することはできません。本製品を接続したまま車両を走行させたり、エンジンの空ぶかしを行ったりしないでください。(本製品の過熱や破損などにつながる恐れがあります。)

自動切り替えが行われないときは

本製品の自動切り替え機能は、対象車両のバッテリー電圧が基準の範囲から外れると、本製品の保護や車両の保護・作業者の安全を確保するために OFF になります。

この場合は、次に記す「強制モードでの使用方法」手順に従って操作を行い、安全に十分留意してエンジン始動を実施してください。

強制モードでの使用方法

- ①自動切り替えが働かない場合は、下の図のように液晶パネルに「JUMP START READY」の表示がされず、接続した車両に合わせて 12V または 24V のどちらかの電圧表示がされます。



12V 車に接続

※1

24V 車に接続しても、車両に搭載されるバッテリーの電圧が極端に低下している場合には、「12V」と表示される場合があります。この時でも、「JUMP START READY」の表示がされていない限り、本製品から車両に対して電源が供給されることはありません。この場合は、一度本製品を車両から外してください。→14 ページの「OVER RIDE」ボタンの使用方法に従い操作してください。



24V 車に接続

- ②接続している車両のバッテリー電圧と、液晶パネルの電圧表示が一致していることを確認してから、表示されている電圧と同じ電圧のボタンを長押ししてください。「JUMP START READY」の表示とともに本体内部のリレー作動音が生じ、本製品から車両に電源が供給されます。

※強制モードでの使用時は、逆接続保護やショート保護等の各種保護機能は動きません。



24V ボタン

12V ボタン

※液晶に表示された電圧と違う電圧のボタンを誤って押しても、誤った電圧に切り替わることはありません。

※上記「※1」の状況になった場合は一度本製品を車両から外してください。→14 ページの「OVER RIDE」ボタンの使用方法に従い操作してください。

- ③エンジンを始動してください。

※連続して 5 秒以上のクランキングは禁止します。本体の過熱やバッテリーの性能低下を防ぐため、必ず守ってください。

※エンジンの始動ができなかった場合には連続使用をしないこと。再始動の際は 10 分程度時間をおいて、本製品やクリップ・コードの過熱がないことを確認してください。

※エンジンに不具合のある車両などは、本製品を使用してもエンジンを始動することができません。不具合の原因を修理してください。

- ④エンジン始動後は速やかに本製品を車両から取り外してください。

※クリップコードを外す際にはマイナス→プラスの順に外し、外す際にはエンジンの回転部分にコードを巻き込んだり、クリップ先端をショートさせないように気をつけてください。

※本製品は車両に搭載されている走行用バッテリーの代わりとして使用することはできません。本製品を接続したまま車両を走行させたり、エンジンの空ぶかしを行ったりしないでください。(本製品の過熱や破損などにつながる恐れがあります。)

OVER RIDE ボタンの使用方法

「OVER RIDE」ボタンは、本製品の自動切り替えを使用せずに強制モードを使用する場合や、13 ページ「※1」のような状況下でのエンジン始動時に使用します。

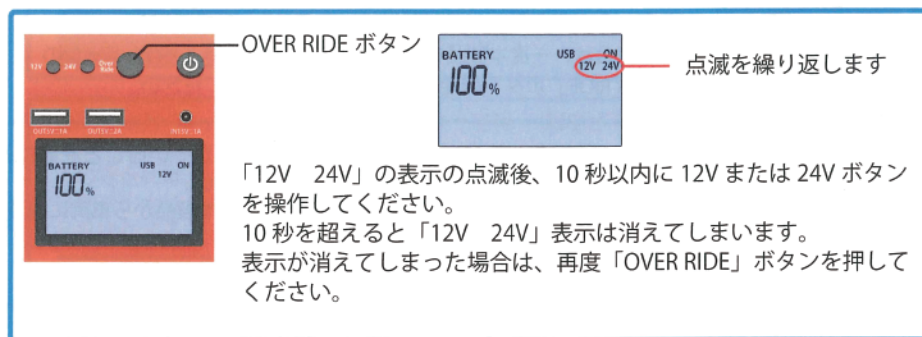
①13 ページ「※1」のような場合や、車両と本製品を接続しても電圧の検知が行われな
ときは、「OVER RIDE」ボタンを操作して強制的に出力を行うことが可能です。

※車両に接続され、液晶パネルに「12V」または「24V」の表示が出ているときには、安全を
考慮して「OVER RIDE」ボタンの操作は受け付けません。車両との接続を解除し、電圧
の表示が消灯してから「OVER RIDE」ボタンを操作してください。

②「OVER RIDE」ボタンを押すと、液晶パネルに「12V 24V」の表示が点滅します。

「12V 24V」の表示が点滅している間に 12V または 24V のボタンを長押ししてください。

※この操作は必ず車両の電圧を確認してから行い、電圧の切り替え間違いをしないように
十分注意してください。



③本体内部のリレー作動音とともに「JUMP START READY」および「12V」または「24V」が
表示され、電源が出力可能な状態になります。

④プラス→マイナスの順にクリップを車両につなぎ、エンジンを始動してください。

※「OVER RIDE」ボタンを操作して電圧の切り替えを行った場合は、強制モード時と同様
に本体に内蔵されるショートと逆接続に対する保護機能は働きません。プラス・マイ
ナスの逆接続やショートなどをしないように十分注意してください。

各種保護機能

本製品には以下の各種保護機能が備わっております。

保護機能が作動した場合は、車両との接続を解除することで保護機能をリセットできます。

※本製品を正しく接続・使用しているにも関わらず各種保護機能が働く場合は車両に問題が
ある可能性があります。直ちに使用を中止してください。

- ①逆接続保護：クリップの逆接続時の保護
- ②ショート保護：クリップの短絡・ショート時の保護
- ③逆流保護：エンジン始動後の車両電圧の本体への逆流を保護
- ④過放電保護：一定時間内に複数回のクランキングが行われた場合、強制的に出力を停止
- ⑤過充電保護：本体の充電完了後、充電を自動で終了

エンジン始動ができない場合

本製品を正しく使用しても、エンジンが始動できない場合には、次の原因が考えられます。

①バッテリー上がり以外の車両の不具合や故障がある場合

※不具合や故障を修理するなど、適切な処置を施してください。

②車両の制御によりエンジン始動ができない場合

※近年の新型車両の中には、車両の ECU がバッテリー電圧を測定し、バッテリー上がりを検出するとエンジン始動を行わないように制御されている車両があります。

このような車両の場合、外部電源（本製品等）を車両につないでもエンジン始動を行うことができない場合があります。

本製品が正しく作動しても車両のエンジン始動ができない場合には、車両の取扱説明書やメーカーの指示に従い、適切な作業を行ってください。

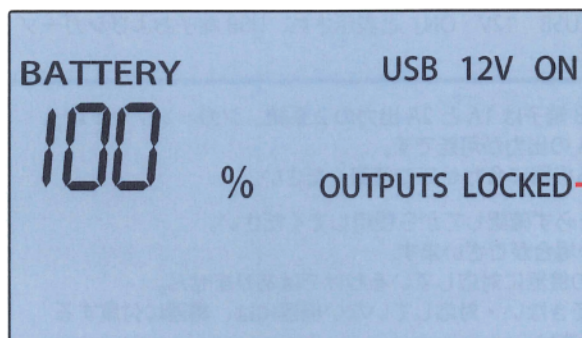
※上記のような状況でエンジンが始動できない場合は本製品の異常ではありません。

過放電防止保護機能について

本製品には、過度な連続使用等による本体内蔵バッテリーの温度上昇を抑えるための保護機能が備わっております。

本体内部温度が上昇した場合や、一定時間内に一定回数以上（2分間に4回以上）の連続使用が行われた場合に出力を停止します。

この出力停止は、本体内部温度が低下すると自動で解除されます。



出力停止時は「OUTPUTSLOCKED」と表示されます。

※過度の連続使用など、バッテリーに負荷をかける状況での使用は、本体の寿命を縮める原因となるほか、本体の故障等につながる場合があります。
使用方法は必ず守ってください。

LED ライトの使用方法

本製品には 3W (250lm) の LED ライトが装備されています。

操作方法

電源ボタンを長押しすると点灯します。点灯後電源ボタンを押すことで「点灯」→「点滅」→「SOS 点滅」→消灯の順で切り替えることができます。

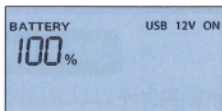


USB 端子 / シガーソケットの使用方法

本製品には USB 端子が 2 系統 (5V : 1A / 5V : 2A) および DC12V シガーソケット (MAX10A) が装備されています。

操作方法

電源ボタンを押すと液晶画面に「USB 12V ON」と表示され、USB 端子およびシガーソケット端子が使用可能になります。



本体 USB 端子は 1A と 2A 出力の 2 系統、シガーソケットは MAX10A の出力が可能です。使用する機器に合わせてご使用ください。

- ※使用する機器の取扱説明書を必ず確認してから使用してください。
- ※一部の機器では使用できない場合がございます。
- ※付属の USB ケーブルは全ての機器に対応しているわけではありません。付属の USB ケーブルが使用できない・対応していない機器には、機器に付属する純正ケーブルを使用してください。
- ※浴室やシャワールームなど、水にぬれるような場所では使用しないでください。
- ※基準を超える負荷がかかった場合には、安全回路が働き回路を遮断します。この時は接続した機器を外し、液晶が消えるまで待ってから再度電源を入れてください。

ワンポイントアドバイス

ジャンプスターターを使用して車両のエンジンを始動する際、ケーブル接続時にサージ電圧と呼ばれる高電圧が発生することがあります。
このサージ電圧により、車両の ECU やオーディオ、メーターなどの電装品に作動不良や故障などのダメージを及ぼす場合があります。
サージ電圧による車両故障を防止するため、ジャンプスタート時にはサージプロテクター等の併用をお勧めいたします。

弊社取り扱いサージプロテクター
品番：FCJ5683X
12/24V 対応



お問い合わせやお買い求めは、本製品をご購入の販売店様へお願い致します。

製品保証書

本書は下記に記載された保証規定により無償で修理・交換をお約束するものです。

詳細は下記保証規定をご参照ください。

お客様記入欄	お買い上げ日			年	月	日
お名前						
TEL						
ご住所						
製品名				品番		
マルチジャンプスターター PRO24				FCJ35000Z		
シリアルナンバー：						
販売店名						
販売店住所						
TEL						

<保証規定>

保証期間：お買い上げ日より12ヶ月間

1) 取扱説明書や製品ラベルに記載されている注意書きに従った使用状況で、本製品が万が一故障した場合には、無償修理または新品と交換いたします。

無償修理・交換をご依頼になる場合は、以下のものを、お買い上げの販売店までご持参、またはご送付ください。

- ・製品 (付属品一式を含む)
- ・必要事項を記入した本書
- ・納品書・レシート (領収書) またはそのコピー

お買い上げの販売店までご持参、またはご送付いただいた場合の諸費用は、お客様の負担となります。

2) 次の場合は、本保証書規定の対象外となり、有料の修理・交換対応とさせていただきます。

- ◆本書、及びお買い上げを証明する納品書やレシート (領収書) またはそのコピーの提示がない場合
- ◆移動、落下、事故などによる外的要因による故障および損傷
- ◆取扱説明書に記載されている注意書きを無視した使用による故障及び損傷
- ◆使用上の誤りによる故障及び損傷
- ◆通常の使用に伴うバッテリーの消耗
- ◆過放電状態での放置や、長期間に渡る保管などが原因によるバッテリーの劣化、消耗
- ◆付属の充電アダプター以外を使用して起きた破損や故障
- ◆不当な修理や改造による故障及び損傷
- ◆火災・地震などの天災・騒乱などの人災、公害や異常電圧などの環境による故障および損傷
- ◆保証期間経過後のご依頼
- ◆その他、当社保証基準により補償の対象と認められない場合

3) 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

4) 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

5) 本規定は、以上の保証規定により修理・交換をお約束するためのもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※各種ケーブル・キャリアバッグなどは保証の対象外です。